



かぐりよ
隠世へ迷い込んだ
社畜OLは
少年の神に身を捧げる

presented by とらニヨまる



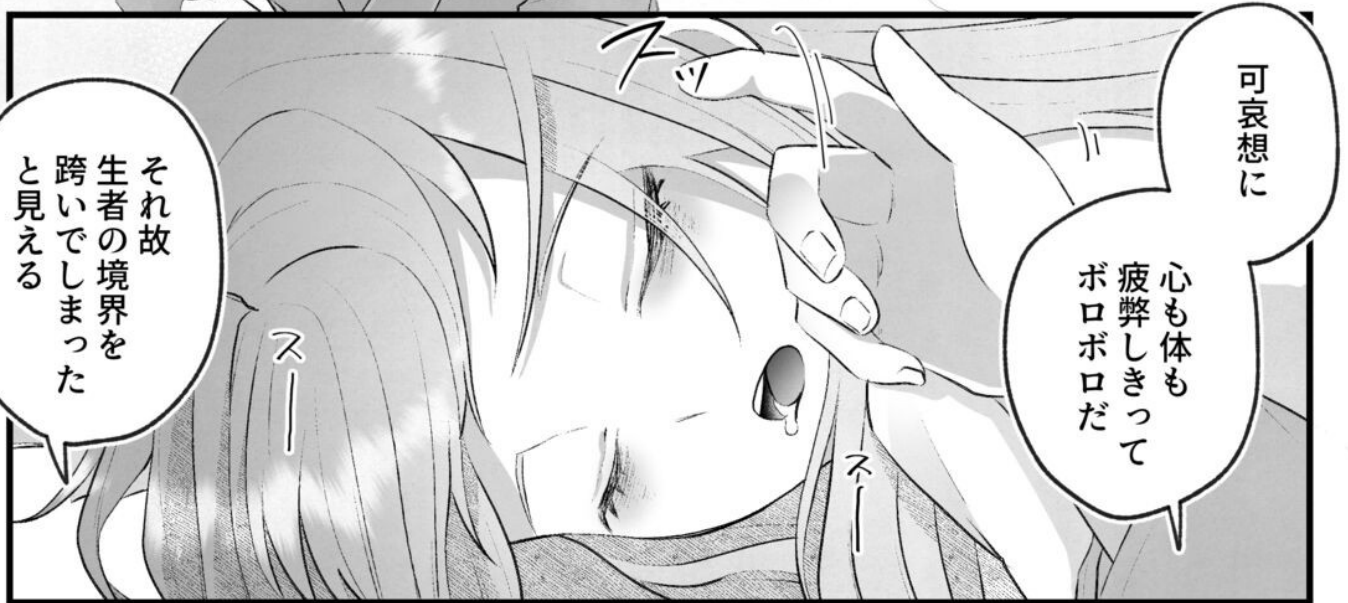


数百年ぶりの
客人が

今にも
死にそうな
迷い子とは



……
これは
これは……



可哀想に

心も体も
疲弊しきって
ボロボロだ

それ故
生者の境界を
跨いでしまった
と見える



……誰？

誰かが
撫でてくれてる……

ほれ起きろ

ここで
寝ていては
風邪をひくぞ

ツンツンツンツ





まだ
寝ぼけてるな？

303030



あっ……
そうですか……

——という
非日常な出来事が
二週間前のこと……



ふふ

も、
も、
も、

も、
も、



美味しい
~~~~~  
!!





前は  
今にも死にそう  
だったが…

肉がついて  
顔色も  
良くなったな

朱夏<sup>しゅか</sup>

ここ食べ物  
沢山あるから  
いい…

劣悪な労働環境で  
ボロボロだった  
私は

神の住む神域  
『隠世』に  
迷い込んでしまい…

ここに住む神、藤が  
気がついた時には  
外に転がって  
いたらしい

00000

そんなだと  
本当に死ぬぞ

元気になるまで  
休んでいけ

あ……  
ありがとうございます……

というわけで  
今もお世話に  
なっています

それでもまだ  
痩せすぎだ

良い良い  
沢山食べ

人生の喜びとは  
よく食べよく寝て  
よく笑う

その土台が  
あってこそ  
感じられるものだ





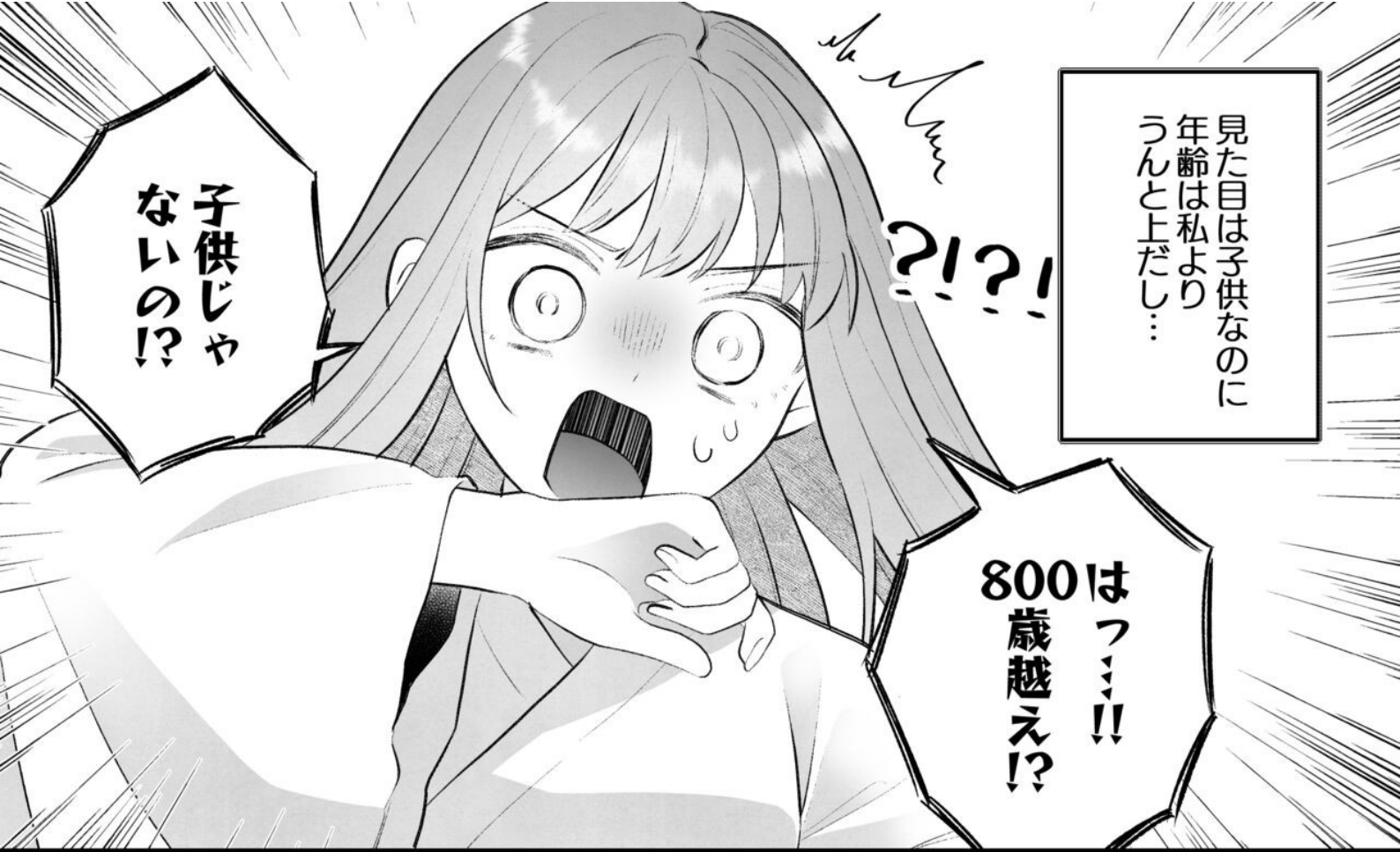
沢山食べて  
沢山寝てから  
現世うつしよに戻るという

もう迷わない  
ようにな



藤は…  
長い間祀られてきた  
神様だという

うん…



見た目は子供なのに  
年齢は私より  
うんと上だし…

?!?!

子供じゃ  
ないの!?

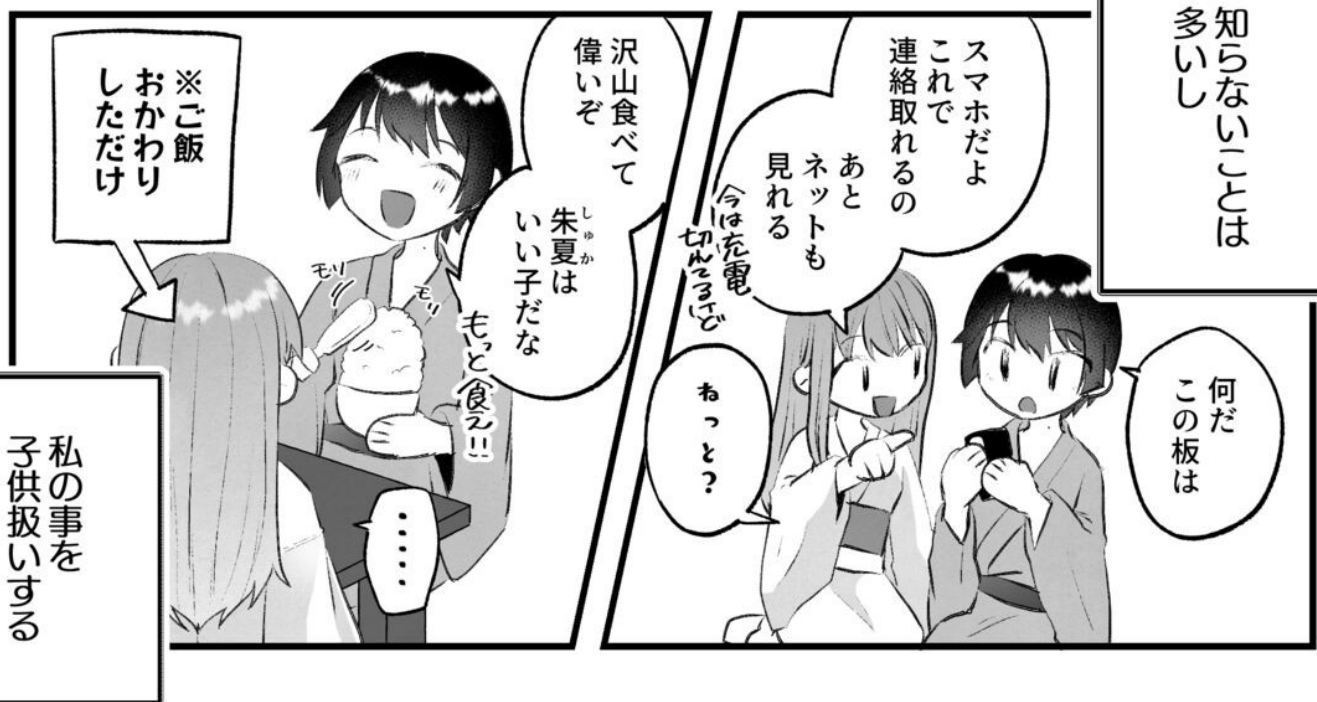
800はフミ!!  
歳越え!?



うーん…  
そも人間の  
常識を俺に  
当てはめるのが  
間違っている

見た目と  
年齢は比例  
しない

けえ〜



知らないことは  
多いし

スマホだよ  
これで  
連絡取れるの

あと  
ネットも  
見れる

今は充電  
切っちゃって

おっと?

何だ  
この板は

沢山食べて  
偉いぞ

朱夏は  
いい子だな

もっと食べ!!

※ご飯  
おかわり  
しただけ

私の事を  
子供扱いする



ボロボロの  
私を拾って  
面倒を見て

私の話す日常や  
世間話を

とても優しい目で  
聞いてる

チラッ  
ミ

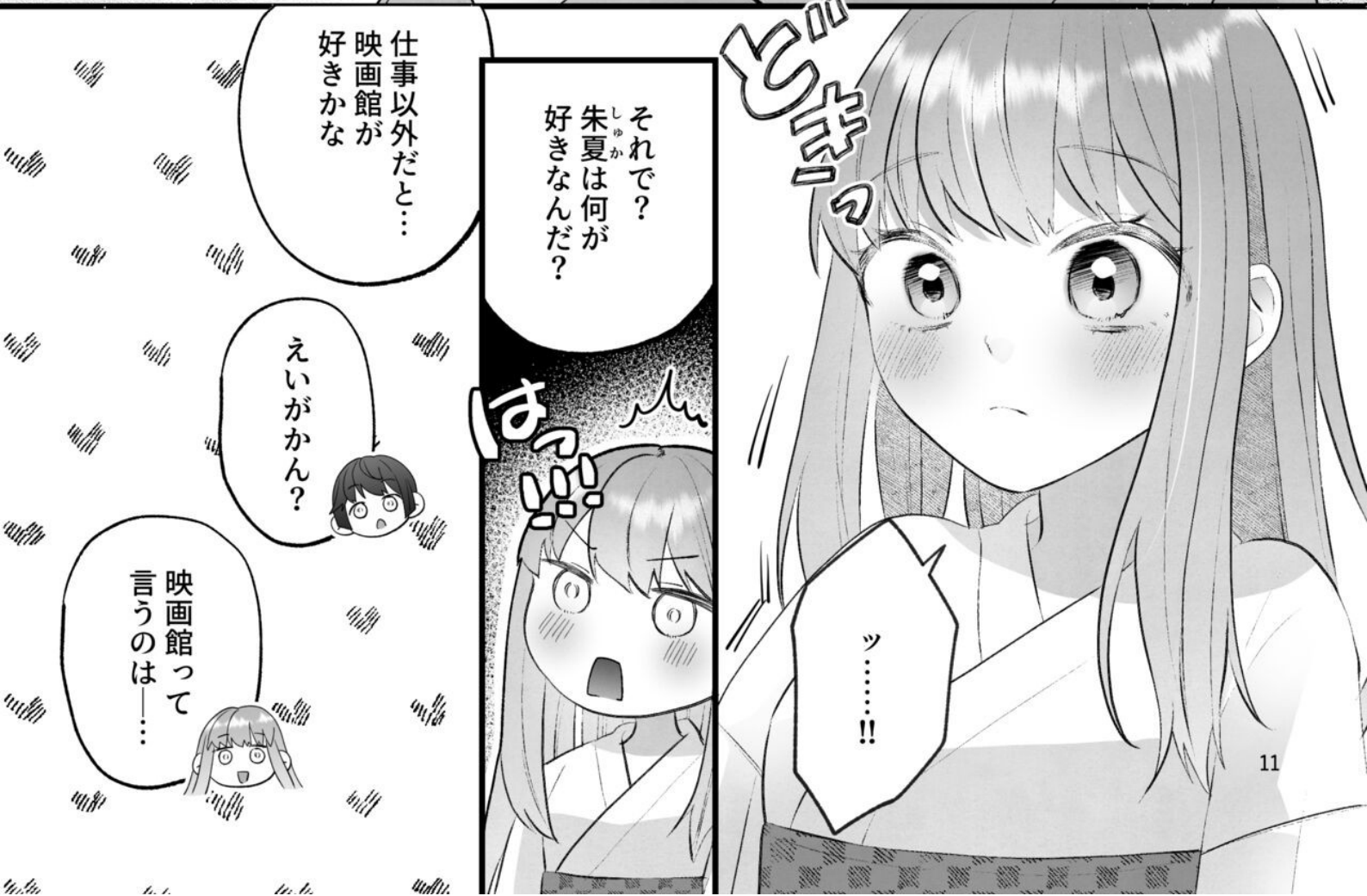
それでね…

お人よし…  
というより

きっと  
大好きなのだ



人間のことが



仕事以外だと…  
映画館が  
好きかな

それで？  
しゅか  
朱夏は何が  
好きなんだ？

とぎゃっ

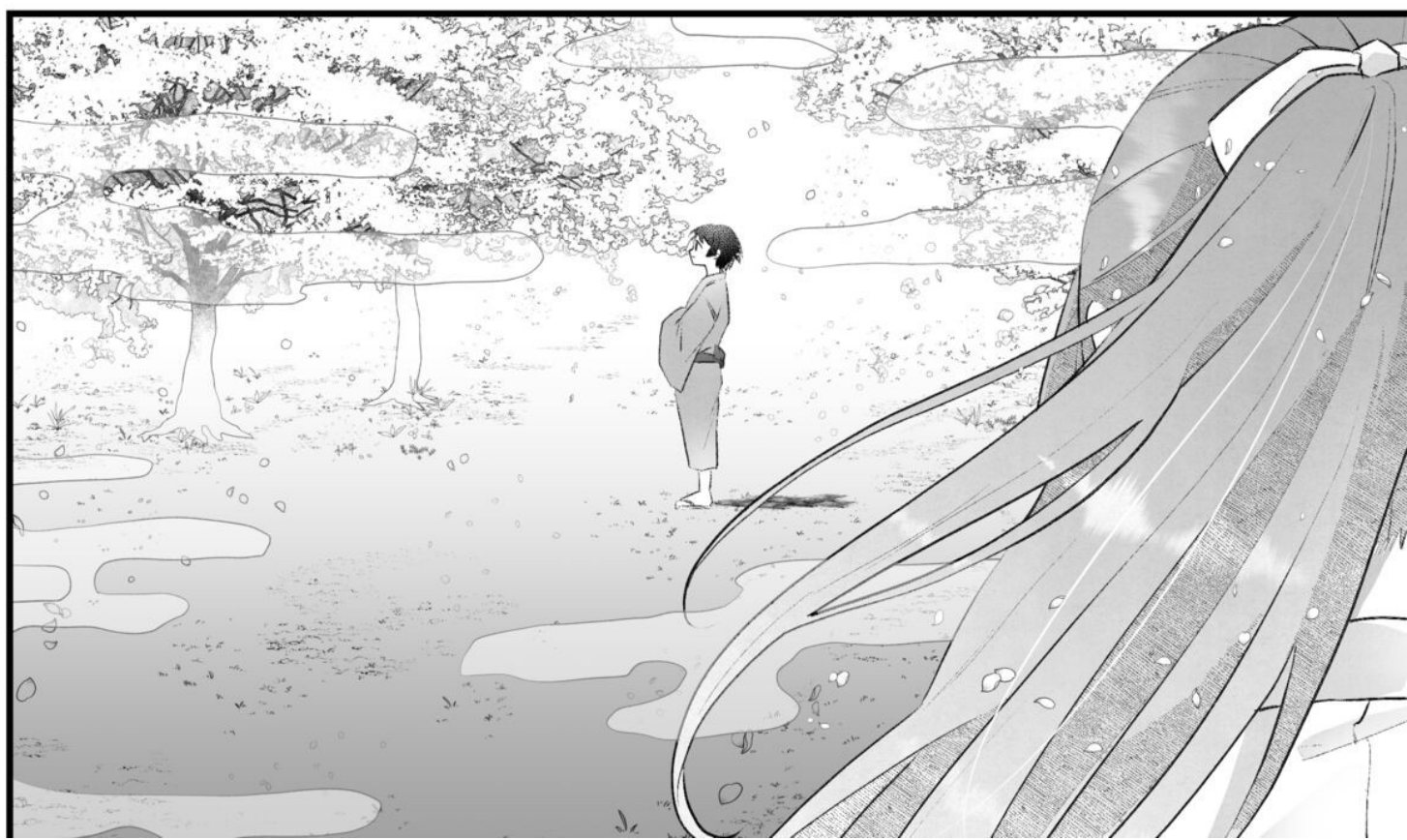
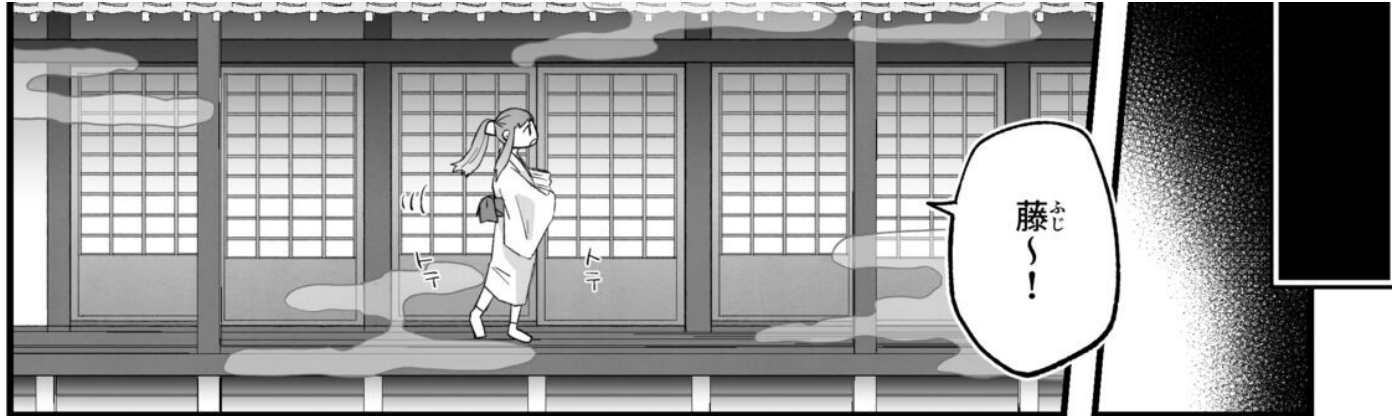
はっ!!!

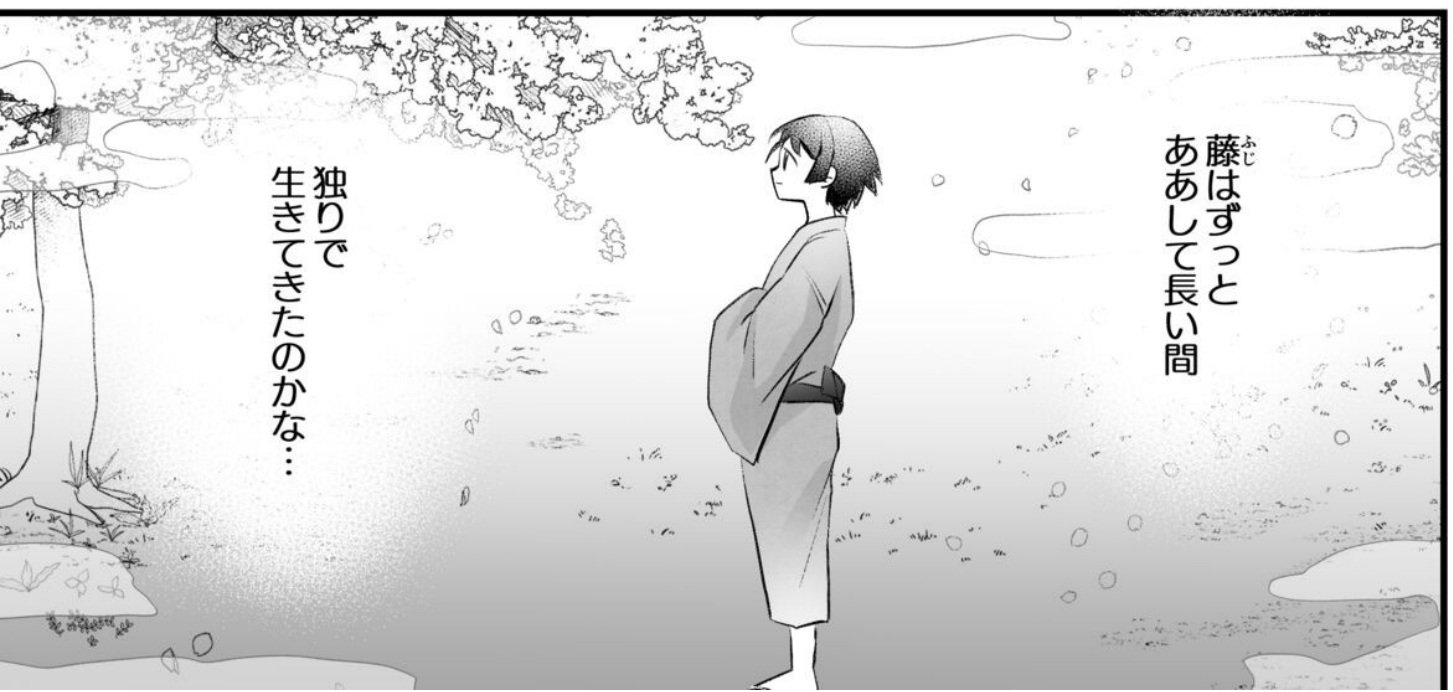
ッ……!!

えいがかん？

映画館って  
言うのは…







独りで  
生きてきたのかな…

藤はずっと  
ああして長い間





私の話を  
楽しそうに  
聞きながら



時折  
悲しそうな顔をする

なんでもか  
分からなかったけど  
今ならわかる



神様だって人間と同じ



ひとりぼっちは寂しいのだ



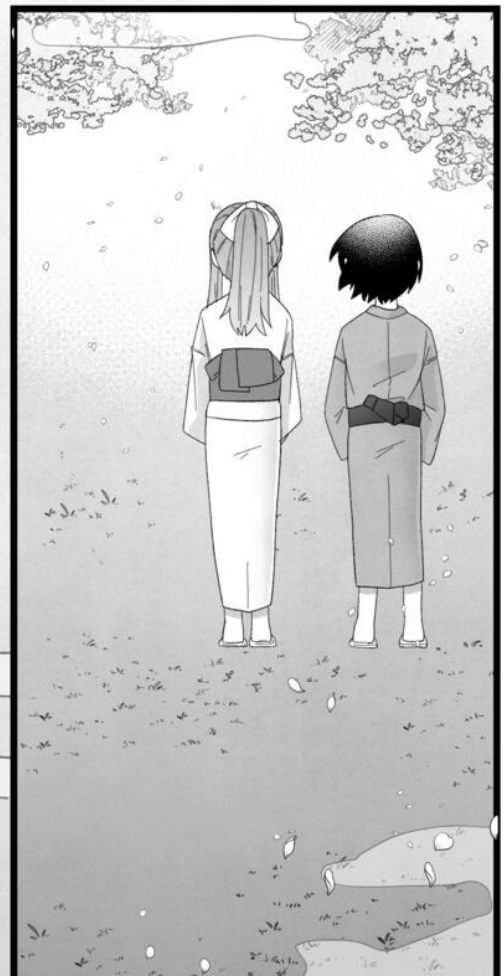
ああ

桜…  
綺麗だね



え…?

もう  
見られないのが  
惜しい







それって  
死んじゃう  
ってこと!?

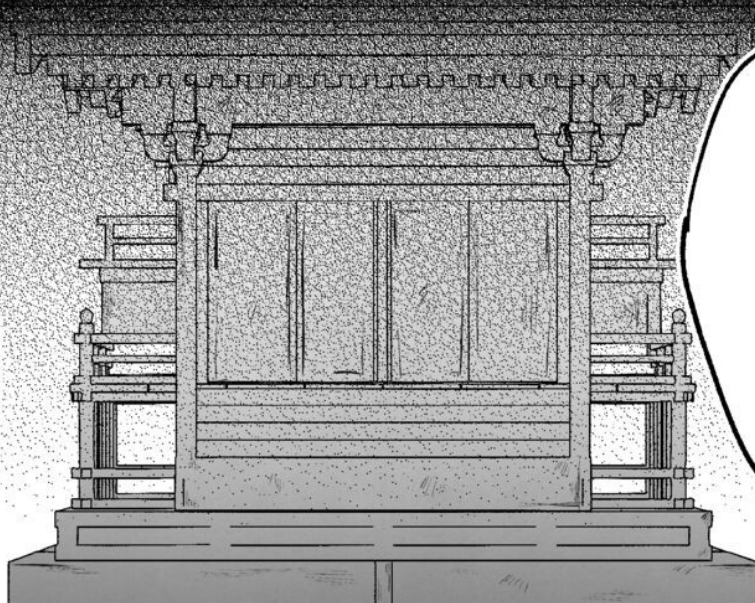


俺はもうじき  
消滅するんだ

信仰されなければ  
神はじきに  
消えてしまう

昔はよく参拝に来る  
人間がいたが  
今は滅多に訪れない

時代の流れだ  
消える者あれば  
産まれる者もある



.....  
ぽっ

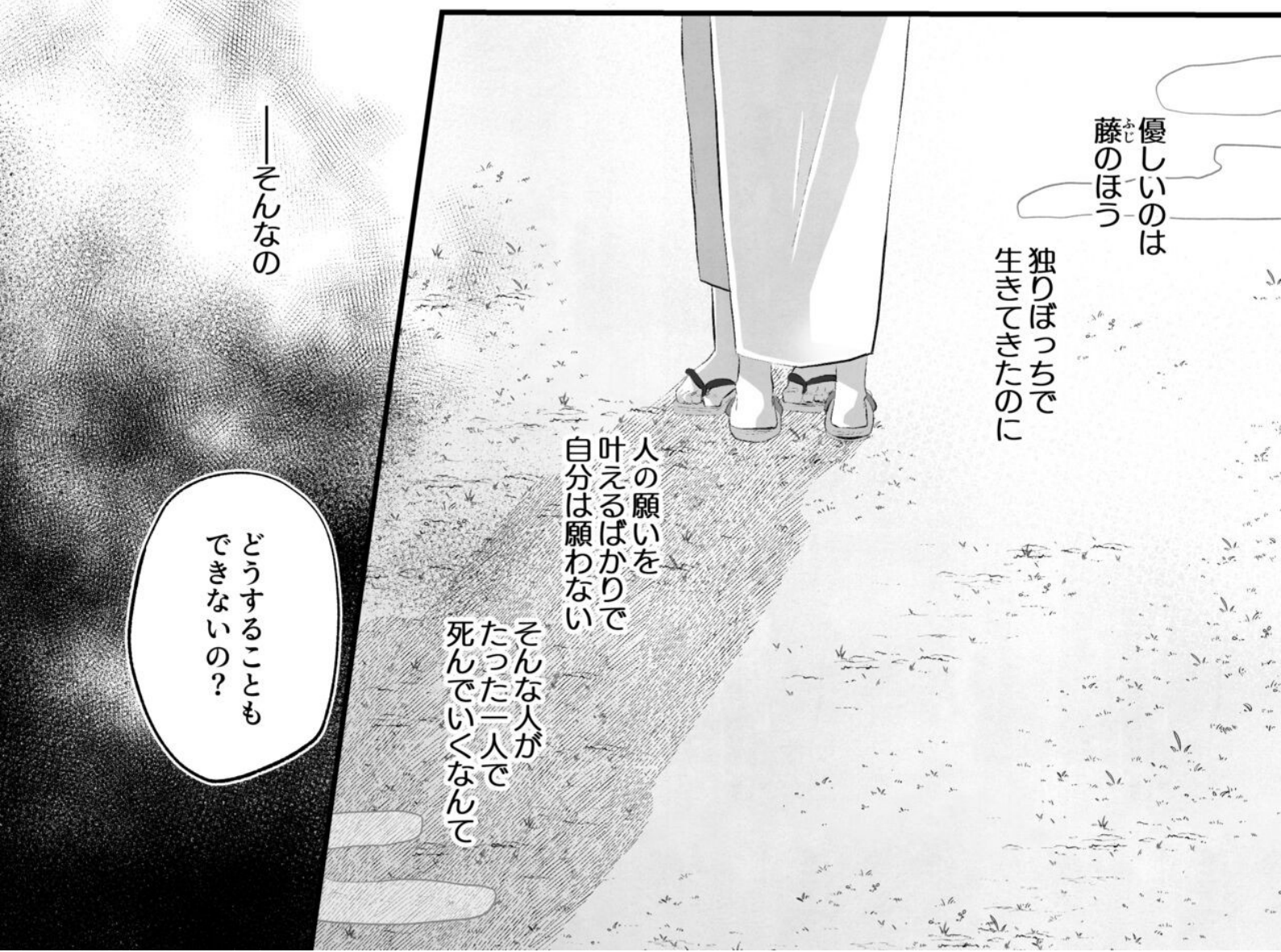
ん？



おっと！

ぽっ  
ぽっ





優しいのは  
藤のほう

独りぼっちで  
生きてきたのに

人の願いを  
叶えるばかりで  
自分は願わない

そんな人が  
たった一人で  
死んでいくなんて

——そんなの

どうすることも  
できないの？







藤と……  
・そう……  
・いうこと  
しても

……いいよ  
わっわたし



……  
それは  
いけない

自分の身体を  
なによりも  
大事にしろ



だがな……

おねがい

……

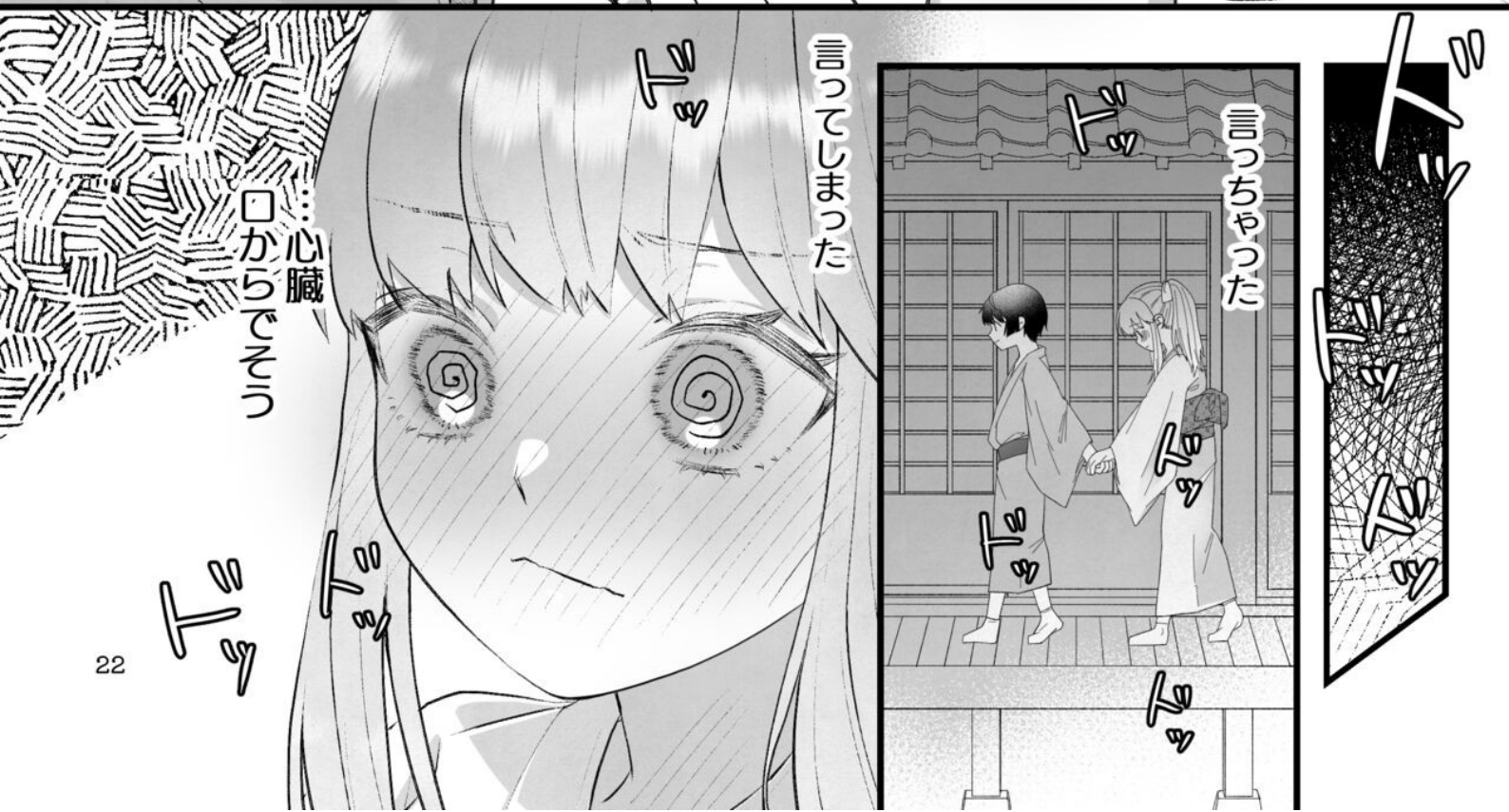


わっ私を  
助けてくれた  
優しい貴方を

今度は私が  
助けたいの……!







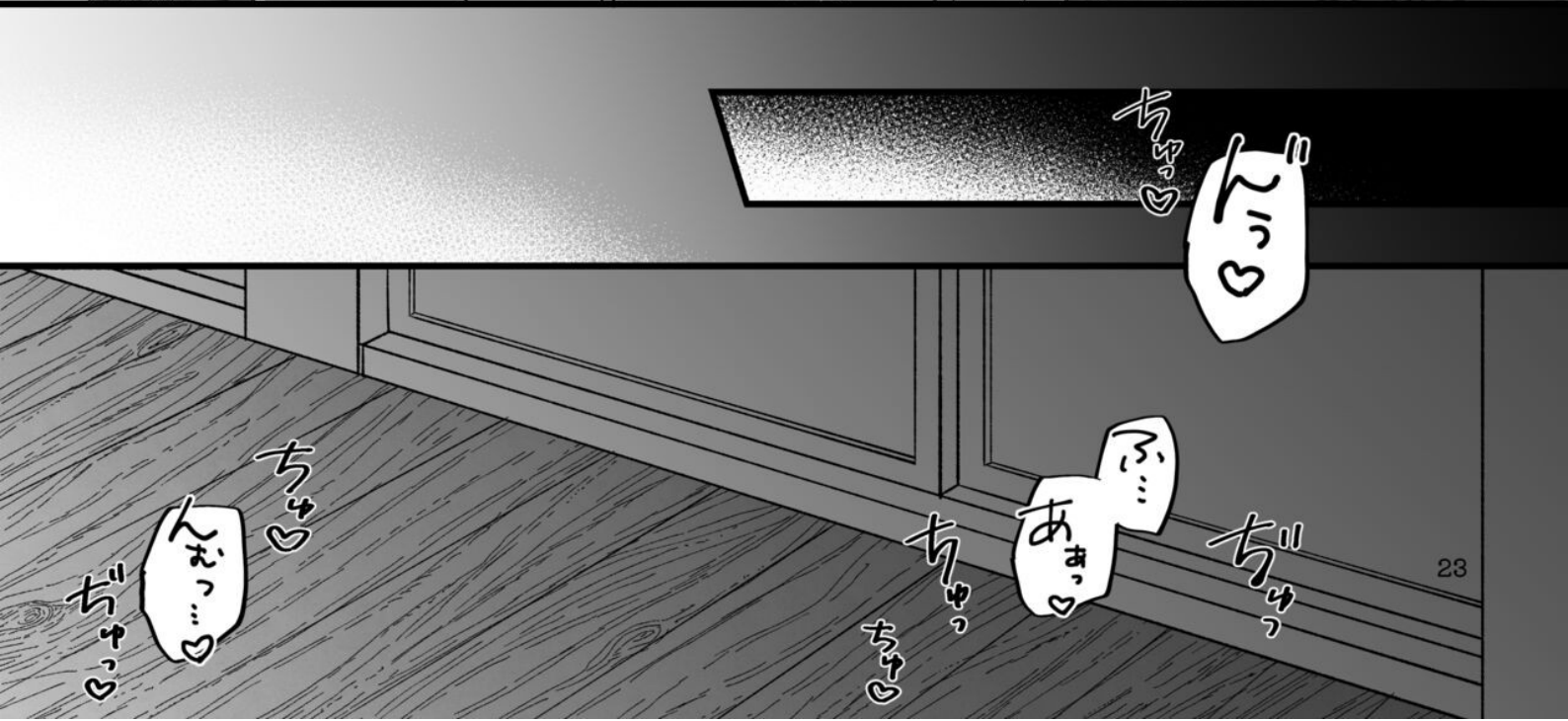


— 私から…

トッ



この神様と  
抱かれるんだ…











































この膺を穿つ男は  
俺が最後だ

ど  
ち  
や  
っ  
♡

♡



は

(F)

は

#423

#1520



藤ふじのつ：♡  
藤ふじの♡が入ってる♡

三

*(Handwritten scribbles)*

11/4/11

5.1

お腹っ…♡  
苦しくていっぱい  
気持ちいい♡







ん?♡  
駄目じゃ  
なくて♡

ドン♡

おはー♡!!

おはー♡



うう!!♡  
藤の動きが♡

おはー♡

おはー♡

おはー♡

おはー♡

おはー♡

おはー♡

もつと速く  
なっちゃった♡  
奥グリグリ  
きもちいい♡!!

おはー♡



ああほら…♡











きちちゃ…っ♡

いったばっかりの奥に  
ずばずばされるのっ♡  
きもちいいっ♡

ぽちっ♡

床夏!!

ぽちゅっ♡

身体固定されて  
るから全然っ♡  
逃げられないっ♡



藤…すっく  
興奮してる♡

動物みたいに  
腰振って…♡

ぽん♡

おっ♡

私で気持ちよく  
なってるんだ…♡



嬉しい…♡  
嬉しい…♡

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ♡





















これでもう  
一人じゃないよね

ズー

ズー



ずっと  
いつ……

ズー……

ズー……

……しょ……



……





誰かから  
望んでた  
言葉だ

それは俺が  
ずっと…

弱ったな…

はは…





…誓おう

朱夏<sup>しゆか</sup>

たとえお前が  
望んでも

俺はもう  
お前を離して  
やれない



害をなす  
ものから

近づく悪から

全力で守ろう





ずっと一緒だ



準備いいか？

うん





貴方に世界を  
見てもらおうのが！

これから  
私の隣で歩む  
貴方の「人生」が

幸せで  
溢れますように――

身長: 161cm



しゅか  
朱夏(23歳)

ブラック企業で働いている。  
隠世に迷い込んだ日は3日ぶりの帰宅だった。

迷い込んだ次の日も普通に  
仕事だったため現世に帰ろうとしたが、  
藤に却下された。

ちなみに現世に戻った後、転職した。

映画館での映画鑑賞が好き。  
このお話の後日、藤と2人で映画館行った。

ふじ  
藤(800歳以上)



遠い昔に産まれた神様。  
昔はそこそこ参拝する人もいたが、  
時代の変化とともに忘れられてしまった。

信仰されない神は忘れられ、淘汰されていく。  
藤もまた忘れられ消えかけていたところに、  
朱夏が迷い込む。

助けた人間に、助けられた元神様。

身長: 155cm

## あとがき

この度は『隠世へ迷い込んだ社畜OLは少年の神に身を捧げる』  
をご購読いただき、ありがとうございました！  
初めてのエロ、初めてのDL同人でてんやわんやでしたが、無事に完成して良かったです。  
私はショタジジイが大好きなので、1作目は絶対ショタジジイ×主人公にする！  
と思っていました。実現して良かったです。

今後も人外orショタ(ジジイ)×主人公を中心に活動していきますので、  
またご縁がありましたら、どうぞよろしくお願いいたします。  
ここまで読んでいただき、ありがとうございました。

著者:とらニョまる/サークル:まるまるトラ園  
X(旧:Twitter):@toranyonyo Pixiv:103065853

表紙デザイン: 夏橙 / @Natsudai2Design 様

本作品はフィクションであり、実在する人物、団体とは一切関係ありません。  
※無断転載、複写、複製、改変、WEB上へのアップロードを禁止します。





かくりよ  
隠世へ迷い込んだ  
社畜OLは  
少年の神に身を捧げる

presented by とらニヨまる

総ページ数  
55 P